

(平成16年2月時点)

地域水田農業ビジョン策定に係る取組事例

市町村名 新潟県中頸城郡清里村

☆新潟県の南西部中頸城郡のほぼ中央部に位置し、平坦地域と山間地域に二分されている。

☆風光明媚な中山間地域、農地整備率95%。平場では大豆、山間地ではそばを振興。



取組のポイント

- ☆地区別営農委員会を中心に、勉強会、研修会（大学教授による講演会の開催、卸との意見交換会）等での検討の積み上げによるビジョンづくりを推進
- ☆ビジョンの策定過程においては、生活アドバイザー、認定農業者等担い手が参画する検討体制を構築
- ☆県が推進する「地域農業システムづくり運動」と一体となった取組を実施
- ☆作物としては、平場は大豆、中山間ではそばを振興

取組のキーワード

★★外部からの評価等を踏まえたビジョンづくり★★



(地区別営農委員会での検討状況)



(地域づくり研修会での講演風景)

取組内容

- 協議会はいくまでも最終決定の場として位置づけ、まずは地域の声が大切との観点から、地区別営農委員会（櫛池地区：中山間、菅原地区：平場）での検討を開始（15年6月）。委員は42名で村長より委嘱。それぞれの地区の座長は、JAえちご上越支店長。
- 農業委員と認定農業者との連携も必要との観点から合同研修会を開催。（7月）100名程度参加。新潟大教授を講師に招き、講演後グループ別検討会を実施。
- 集落での意見集約（説明会）は都合3回（8月、11月、2月）実施。
- ビジョン（策定エリア：村内一円）については、11月に素案を作成し、集落説明会等での検討を経て、16年3月にビジョンの最終決定を予定。
- 作物生産の基本としては、平場は大豆、中山間ではそばの振興を決定。
- ビジョンの担い手リストに掲載する担い手については、以下の集落推薦案を基に決定する予定。①規模拡大の意欲のある者、②年齢が概ね65歳未満の者、③現経営規模1ha以上。

地域からのメッセージ

- ・当村は中山間地域ですが、国土を守る公益的な機能を維持していく重要性を考え、特色ある農業振興、多くの就業の場の確保、定住条件の整備等総合的な地域活性化策を展開していきます。
- ・当村の地域・地形条件をいかした特産品の開発を進め、安定的な生産、供給を行う中で、産地化に努めます。
- ・「活力と魅力あふれる村、いつまでも安心して暮らせる村」づくりを目指します。

策定スケジュール

- 15年 6月 地区別営農委員会(第1回)
7月 農業委員・認定農業者合同研修会、地区別営農委員会(第2回)、
集落説明会(第1回)
8月 地区別営農委員会(第3回)
10月 水田農業推進協議会(第1回：素案検討)
11月 地区別営農委員会(第4回)、
水田農業推進協議会(第2回：ビジョン素案作成)、
集落説明会(第2回)
12月 ビジョン案作成
16年 1月 水田農業推進協議会(第3回)
2月 集落説明会(第3回)
3月 水田農業確立推進協議会(第4回：ビジョン最終決定)

推進体制(概略)

